

II 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

1. 科学技術立国の実現

- **グリーン・デジタル社会を実現するためのICTデバイス研究基盤・開発環境の整備** 175.0億円
グリーン・デジタル社会の基盤となるICTデバイスの超高効率化や早期の社会実装を実現するため、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）において、最先端研究基盤の強化を図るとともに、民間企業等が利用可能なテストベッド環境を整備する。

2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」

- **ローカル5Gの柔軟な活用や普及促進等に向けた実証** 87.8億円
地方活性化に資するよう、ローカル5Gをより柔軟に活用できるようにするための技術基準の策定に向けた技術実証を実施する。また、現実の利活用場面を想定し、汎用的かつ容易にローカル5Gを利用できる仕組みを構築する。
- **データセンター、海底ケーブル等の地方分散によるデジタルインフラ強靱化事業** 500.0億円
大規模震災の発生等が予測される我が国が、経済安全保障の観点等から、国内外のデータを「安全・安心」に蓄積・処理等ができるデータ・ハブとなるため、事業者が、東京圏以外にデジタルインフラ（データセンター、海底ケーブル、インターネット接続点）を設置する際の支援を行い、分散化された強靱な通信ネットワーク拠点を整備する。
- **光ファイバ整備等の推進** 17.8億円
あらゆる地域でテレワーク、在宅学習、遠隔医療などを促進するため、条件不利地域等において、大容量通信等の基盤となる伝送路設備の整備を支援するとともに、今後のトラヒックニーズへの対応するため、既存設備の高度化を促進する。